



壬生北小からこんにちは

「心豊かにたくましく生きる子どもを
育てる学校づくり」



No. 8

平成28年12月8日

壬生町立壬生北小学校

渡邊 晴江

行事を通して大きく成長しました

二学期には、保護者の皆さんをはじめ地域の多くの方の御協力をいただき、たくさんの学校行事が実施されました。子どもたちは、行事を通して大きく成長しました。まさに「子どもは子どもの中で育つ」「子どもは体験の中で育つ」「子どもは地域の中で育つ」ということが、実践された学期でした。保護者の皆様、地域の皆様、御協力ありがとうございました。



【1・2年社会見学 とちのきファミリーランド】



【3年社会見学 町巡り】



【4年社会見学 県庁】



【5年臨海自然教室】



【6年社会見学 東京方面】

今年、最後の授業参観

11/30 授業参観（国語）

本校で取り組んでいる学校課題「自分の考えをもち、生き生きと伝え合うことのできる子どもの育成」の本年度の成果を見ていただきました。どの学級も子どもたちが意欲的に自分の考えを発表していました。



【1年かん字のはなし】



【2年あったらいいなこんなもの】



【3年三年とうげ】



【4年プラタナスの木】



【5年明日をつくるわたしたち】



【6年やまなし】

校内人権週間実施 11/28～12/2

◆人権作文代表者の朗読（給食の時間）

- 1年 木村 優都「ぼくのきもち」
- 2年 川又 琢未「二年ーくみのなかまたち」
- 3年 寺澤 祐汰「人にやさしく」
- 4年 桑川 佳良「ぼくのいいところ 友達のいいところ」
- 5年 石井 陽向「戦争と人権」
- 6年 入江 稜「男だから、女だから」

*素晴らしい内容の作文でした。友達の作文発表を聞きながら、他の児童も人権について、人権の大切さについて考えていたようです。

◆人権について考えよう（担当の加藤教諭の話）

◆標語作り などを実施しました。

学校では、**生命を尊重する心、他人を思いやる心、正義感や公正さを重んじる心、個性を認め合う心等の豊かな人間性の育成、人権の大切さに気付き、差別のない人間関係をつくらうとする態度の育成**に努めています。

「とちぎのエコキーパーをさがせ！」

6年生が取り組んできた地球温暖化防止活動をまとめ、栃木県地球温暖化防止活動推進センター主催の活動報告に応募しプレゼン発表をした結果、見事**最優秀賞**をいただきました。2月に東京で行われる全国大会に推薦されました。

「北っ子の森 植樹祭」

11月22日、部分皆伐を記念して全校児童で植樹祭を行いました。5年生が間伐を企画し、3年生が植樹を企画し、北っ子の森が生まれ変わりました。森の奥まで、太陽光が入り、明るくなりました。皆伐した場所にエノキ・クヌギ・ケンポナシを植えました。子どもたちが願っているように、植物や昆虫が育つ元気な森になることでしょう。

平成28年度学校評価について(児童)

過日、児童に「学校生活や勉強についてのアンケート」を実施いたしました。アンケートの中から、学習状況、生活状況等について考察してみました。詳細につきましては、後日まとめたものをお知らせいたします。項目①⑩⑮⑯⑱について



No.	質問内容	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校
①	学校に来るのが楽しい。	100	100	73	88	96	100	93
⑩	進んで宿題や自主学習(家庭学習)をしている。	93	100	93	69	70	93	86
⑮	「早寝・早起き」をして、毎日朝ごはんを食べている。	100	89	93	69	87	93	89
⑯	テレビを見たりゲームをしたりする時間を決めて守っている。	92	89	80	56	70	67	76
⑱	自分にはよいところや得意なことがある。	93	89	60	88	48	73	75
⑲	将来の夢ややりたいことがある。	93	100	80	63	91	87	86

家庭での生活状況をみると、項目⑯の「ゲームをする時間を決めて守っている」という家庭が昨年よりも割合が高くなりました。家庭学習強調週間やノーテレビ・ノーゲーム週間の際に、子どもたちが自分で決めたり、お家の人と一緒に決めたりできたようです。アンケートからは、どのくらいの時間をやっているのかは分かりませんが、毎日の家庭学習等にも影響があるように思われます。学校では、宿題だけでなく、毎日時間を決めて、自主的な学習ができるように指導しています。まだ、ゲーム等の時間の約束が決まっていない御家庭は、ぜひ、家庭学習の時間確保（学年×10分）のため、お子様と相談のうえ決めてください。

「早寝・早起き・朝ごはん」は、どの学年も100%にしたいところです。やはり、一日のスタートの朝食は、午前中の学習のエネルギーのもととなります。早寝・早起きをして、バランスのよい朝食を摂らせてください。

項目⑱⑲からは、子どもたちは自分のよさを認め、将来の夢に向かって努力しようとする気持ちをもっているようです。学校では、子どもたちの自尊感情・自己有用感を高めるため、一人一人のよい所を認め、賞賛し、自分に自信がもてるようにと配慮しています。しかし、自分にはよいところがあると認めていても、自信がもてず自尊感情の低いお子さんもいます。何よりも大切なのは、学校と家庭の連携です。子どもたちが、毎日明るく元気に過ごせるように、また自信をもって前向きに努力していけるように、学校と家庭とが一緒になって頑張っていきましょう。

